

朝日町エコミュージアムコアセンター「創遊館」

# エコミュージアムルームだより 第34号



## 最上川・五百川郷の宝物がたり 五百川三十三観音巡りを開催しました

平成26年10月25～26日の二日間に渡り、五百川三十三観音巡りを開催しました。両日とも気持ちの良い秋晴れで絶好の見学会日和となりました。

参加者の方は、今回初めて観音参りをされるという方も多く、御朱印を押してもらうおあいずり（巡礼などが笈を負うとき、衣服の背が擦れるのを防ぐために着る単（ひとえ）の袖なし）や御朱印帳をそれぞれ準備されておりました。

霊場へ着くとお参りをし、参加者全員で御詠歌を読み上げ、調査を担当した会員の報告や、別当の方から霊場にまつわるお話などもお伺いしました。

中には、こんなところに霊場がというような場所もあり、普段暮らしている町でも新たな発見がたくさんありました。

また、今回の見学会は三十三観音だけでなく「未来に伝える山形の宝」に登録された文化財も巡りました。重文佐竹家住宅では当主の佐竹恒雄さんからお話を伺い、他にも榎平の棚田や新宿のお薬師様などにも立ち寄り、参加者のみなさんと楽しい2日間を過ごすことができました。

現在は、五百川三十三観音の霊場一覧を掲載したポケットサイズのパンフレット作成を進めております。これをきっかけに、五百川三十三観音に興味を持ってくださる方が増えれば幸いです。

## 東京ビデオフェスティバルで 佳作受賞！

常盤水口地区に伝わる「弥十郎・田植え踊り」をまとめた映像が、東京ビデオフェスティバル 2015 において見事に佳作を受賞しました。

制作にあたったNPO法人朝日町エコミュージアム協会理事の花山護氏が授賞式に参加し、審査員の高畑勲監督や大林宣彦監督から激励を受けました。

「弥十郎・田植え踊り」は、昭和61年に復活した郷土芸能で、水稻の豊作を祈願する踊りです。例年8月15日に、朝日町常盤の五百川三十三観音の一つ「水口観音」境内で上演されます。



### 朝日町ふるさとミニ紀行のご案内

#### 朝日町の地酒 豊龍蔵を訪ねる

豊龍蔵（鈴木酒造）は、朝日銀山の歴史とともに300年前から続く歴史ある酒蔵です。コンピューターによる数値管理ではない、杜氏がもろみの音を聞く昔ながらの方法で造られます。

毎年人気の見学会です。お早めにお申込みください!!

日時……平成27年3月8日（日）  
午後1時～3時頃

定員……20人

参加費……500円（資料代等）

集合場所……宮宿鈴木酒造

お話し……田川栄樹さん（杜氏）

案内人……鈴木秀典

申込締切……3/6（金）午前中まで

申込先……エコルーム（0237-67-2128）

